

# 中間駅周辺まちづくりワークショップ 結果報告

1 WS開催概要

2 WS各回の意見及び有識者の先生のコメントまとめ

3 各施策に対する意見まとめ

補 今後の流れ

# 1 WS開催概要

議題紹介：児童は地上軍選手 之原真司  
・ 令和元年度児童福祉事業（経済的対応）  
・ 児童福祉施設入居者への生活支援・生活  
・ 一歩先んじて児童福祉施設へ入居  
・ 児童福祉施設をめぐっての取り組み  
・ 児童福祉施設入居者への生活支援  
（東京福祉大学児童福祉学専攻）

# 1 WS開催概要

- 計3回のワークショップを開催
- 各回の参加者は、24名、29名、21名と多くの方に参加いただきました。

- |     |                                            |             |            |
|-----|--------------------------------------------|-------------|------------|
| 第1回 | 令和5年11月8日(水)                               | 18:00~20:00 | 場所：岩槻南部公民館 |
|     | 内容：まちでの住まい&暮らしの場(住まい方や施設、オープンスペース)について意見交換 |             |            |
| 第2回 | 令和5年11月25日(土)                              | 10:00~12:00 | 場所：岩槻南部公民館 |
|     | 内容：生活の基盤(住まい方、交通、緑)について意見交換                |             |            |
| 第3回 | 令和5年12月13日(水)                              | 18:00~20:00 | 場所：岩槻南部公民館 |
|     | 内容：地区の産業や産学公民連携について意見交換                    |             |            |
| 第4回 | 令和6年3月15日(金)                               | 18:00~20:00 | 場所：岩槻南部公民館 |
|     | 内容：アンケート、ワークショップ取りまとめ                      |             |            |

第一回WSの様子



第二回WSの様子



第三回WSの様子





## 2 WS各回の意見及び有識者の先生のコメントまとめ

※WS各回で頂いた主な意見を取りまとめています。

# 第一回WS結果まとめ

※本まとめは、参加者の皆様から頂いたご意見について、同様の趣旨のものでとりまとめ整理したものです。そのため、原文ママの掲載ではないことご留意いただけますと幸いです。

## WSの参加者の皆様から頂いたまちづくりテーマ

- ・ ありがたい人がたくさんくるまち
- ・ 土とともに生きるまち
- ・ にぎわか、楽しい、幸せ、岩槻

班名	施策1 ゆとり居住 街区の形成	施策2 身近な生活 施設	施策3 ウォーカブルなオープン スペース の創出
A班	○	○	
B班		○	○
C班	○	○	
D班		○	○

## ウォーカブルなオープンスペースの創出

### 【くつろぎ空間】

- ・ 大人も子供もペットも安心して過ごせる場所(B班)
- ・ ヨガや日光浴でくつろげる場所
- ・ 土、木くず、芝等、優しい素材を用いた床やベンチでのくつろぎの空間
- ・ 高架下にはベンチやガーデンテーブルを設置し休憩もできるスペース(D班)

### 【歩行者空間】

- ・ 生活施設をつなぐ屋根のある歩道
- ・ ミストシャワーゾーンや給水スペース
- ・ 緑のカーテンでおおわれた歩行者専用道路

## ゆとりの居住街区

### 【広場】

- ・ 近隣との関わりやリフレッシュできるコミュニティの場
- ・ 趣味の成果を発表できる交流の場
- ・ スケボー、野球等自由に遊べる広場

### 【公園】

- ・ 散歩やサイクリングが安全にできる公園
- ・ 車を気にせずウォーキング等が出来る公園
- ・ 子供だけでも遊べるくらい大きくて安全な公園

### 【農業・菜園】

- ・ 土いじりや自然とのふれ合いができるレンタル菜園(AC班)
- ・ 家庭菜園が出来る住宅
- ・ 田舎じゃなくてもできる体験農園
- ・ 野菜や米など農家さんが作った物を気軽に自由に売れる場所

### 【生活】

- ・ スーパー、バス、保育園、駐車場、駐輪場、庭のある広い敷地
- ・ 在宅ワークのできる家の設計
- ・ 銭湯(リモートワークからのリフレッシュ)

### 【防災】

- ・ 地下スペース(シュエルトー) ・ 防災倉庫
- ・ 地区全体で広い道路で防災機能(A班)

### 【賑わい】

- ・ フリマや野外映画、バンドが行えるイベントスペース
- ・ 地域の野菜を用いたマルシェ
- ・ 居酒屋、ラーメンや、駄菓子屋など横丁のような高架下
- ・ 地域の野菜を用いたマルシェ(B班)
- ・ キッチンカー専用スペース
- ・ 将棋会館を高架下に
- ・ コンサートなどでもできるテラス

### 【その他】

- ・ PCやアシスト自転車等が充電できるスポット
- ・ 電灯やイルミネーションを用いた治安のいい場所
- ・ どこでもWi-Fiが繋がる
- ・ 民間と共同で行うカフェ

## 身近な生活施設

### 【交流】

- ・ 趣味・集いの場となるレンタルスペース(A班)
- ・ 地場野菜販売もある気軽に立ち寄れるカフェ
- ・ カフェやスポーツバーなど人の集まれる場所(BCD班)
- ・ 足湯、遊歩道、広場、ベンチ、彫刻等あるオープンスペース

- ・ 老若男女が集える交流の場

- ・ 健康遊具、芝生広場

### 【公共空間(手続きの場)】

- ・ 支所等の公共施設
- ・ 役所、銀行、郵便局

### 【公共空間(体験・交流の場)】

- ・ 子どもから大人まで学びのつながりとなる図書館
- ・ 持ち寄り図書館
- ・ 電灯のある夜でも安全に歩ける公園緑地
- ・ ボール等が使用できる公園
- ・ スケートボードスペースやバスケットコートのある公園(D班)
- ・ 高架下に駐車場、駐輪場、レンタカー、レンタサイクル

### 【健康】

- ・ 体力向上できるスポーツ施設
- ・ ヨガ、マシン、プールのあるスポーツクラブ
- ・ 緊急対応可能な医療施設
- ・ かかりつけ医になってくれる病院と薬局
- ・ 健康促進のためのスポーツジム

### 【生活】

- ・ スーパー、ドラッグストアの商業施設
- ・ コンビニ、薬局、床屋、本屋等
- ・ 地域をくまなく走るミニバス
- ・ 大きなショッピングセンター
- ・ 農産物の販売場
- ・ 免許返納しても不便なく買い物ができる商業施設
- ・ テイクアウト惣菜店
- ・ シェア本棚付きの公園を眺めるカフェ
- ・ 人々の交流促進となる地産地消のカフェ
- ・ 共有スペースのある飲食店エリア

### 【社会・福祉】

- ・ 保育、障がい者、高齢者のための複合施設
- ・ グループホーム、知的障害者デイサービスの福祉施設
- ・ 地元のおじいちゃん、おばあちゃんともふれあえる子育て施設
- ・ 子育てに関する複合施設(BCD班)

# 第一回WSの特徴的な意見（原文のまま）

## ゆとりの居住街区

### 【広場】

- コミュニティーガーデン(近隣との関わり、リフレッシュ)
- 子供がスケボー、野球等自由に遊べる広場

### 【農園・菜園】

- 家庭菜園ができる住宅
- 野菜や米など農家さんが作った物を気軽に自由に売れる場所。農家の人も住民もうれしい

### 【防災】

- 地下スペース(シュエルト)防災倉庫、防音の多目的室

## 身近な生活施設

### 【交流】

- 公園を眺めるカフェ。スターバックスとかドトールとか年配の人もみんな行きたいと思う
- 地場野菜販売、オープンカフェ(散歩したあとにも使える)

### 【公共空間(購入・消費の場)】

- シェア本棚付きのカフェ、持ち寄り図書館、サードプレイス
- 公園内にスケートボードスペースやバスケットボールコート

### 【社会・福祉】

- 保育園(美園駅にはたくさんできてきて便利そうストリート側にあると便利)

## ウォークアブルなオープンスペースの創出

### 【くつろぎ空間】

- 伐採した木を使ってベンチやテーブル
- ヨガや日光浴ができる場所
- 道幅30m位で公園的に使える(ストリートテラスを見て)
- 山吹(岩槻の名花)を用いた「やまぶきロード」

### 【賑わい】

- 大学の学園祭も使えるような道にしたい
- 地域の野菜を用いたマルシェ



# 第二回WS結果まとめ

※本まとめは、参加者の皆様から頂いたご意見について、同様の趣旨のものでとりまとめ整理したものです。そのため、原文ママの掲載ではないことご留意いただけますと幸いです。

## WSの参加者の皆様から頂いたまちづくりテーマ

- ・ ゆとりある健康のまち
- ・ ジェネレーションフリーなまち

班名	施策1 安全な交通ネットワーク	施策2 ゆとり居住街区の形成	施策3 緑を保存する土地利用
A班	○	○	
B班		○	○
C班	○	○	
D班		○	○
E班	○	○	
F班		○	○

## 安全な交通ネットワーク

### 【街路】

- ・道幅を広く(ACE班) ・車両乗入規制
- ・自動車、歩行者、自転車と分離した道路
- ・運転手不足、高齢者対応とし自動運転バスの活用
- ・ボンネルフを適用した安全な空間
- ・バリアフリーで歩きやすい道路

### 【公共交通】

- ・巡回バス公共交通
- ・バスルートを細かく(E班)
- ・市営バスのルートを細かく
- ・循環バスの導入

### 【その他】

- ・動く歩道、エスカレーターの設定
- ・シェアサイクルの設置
- ・小型EVの利用 ・車いすの貸出

## ゆとりの居住街区の形成

### 【居住エリア】

- ・日照が十分確保され心にゆとりが持てる居住空間
- ・庭が必ずあるゆったりした自然のある居住空間
- ・在宅ワークと育児ができるゆとりのある住宅
- ・階段を極力減らしスロープを多用した建物、施設
- ・大きな車が入らない静かな住環境
- ・区画の広い住宅地 ・広さ別の貸スペース
- ・マンションの下の空間を自治会館等として利用
- ・オシャレで清潔なゴミ捨て場

### 【公園】

- ・健康遊具等様々な遊具のある公園(A班)
- ・イベントスペースのある公園
- ・全世代が集まれるミニ公園
- ・ガーデニング広場、ジョギングコース、イベントスペース、遊べる調整池等がある公園
- ・水辺を作り、水遊びができる空間作りを

### 【街路】

- ・渋滞しないように県道広く ・車道、歩道の安全なる分離
- ・景観に配慮した電柱、電線がない空間
- ・季節の変化を楽しめる街路作り
- ・バリアフリーとし歩きやすい街に

### 【賑わい・交流】

- ・雨や雪が降っても安心して子供たちが遊べるスペース
- ・花や野菜作りを楽しめる共同菜園
- ・老若男女交流できるオープンスペース(B班)
- ・野菜や花を販売できる小規模な販売所(B班)
- ・リモートワークをする静かなカフェ
- ・バス停にコミュニティスペース(自治会館)とコンビニ併設し交流の場に
- ・近隣の人が集える広場を中心に植栽をし、キッチンカーが出る日を設ける
- ・地元の野菜を使ったカフェ
- ・大学近くのゆとり居住エリアにキッチンカーエリアを確保(ガーデンテーブル設置)
- ・フリーマーケットなどを開催できるイベントスペース
- ・目白大学の学生を主体としたカフェを月に1~2回開催

### 【防災】

- ・防災公園(C班)

## 緑を保持する土地利用

### 【駐車場】

- ・駐車場を地下化し地上は緑地化にする

### 【歩道】

- ・緑と川と遊歩道がある道(BDF班)
- ・近隣の小学生たちが世話をする歩道のグリーンベルト
- ・緑をエリア内に分散させ街の中の緑の融合を図る

### 【農地・菜園】

- ・新鮮な野菜やおいしい食材等、地元の人達の提供できる場
- ・観光農地づくり
- ・緑(農地)を使った体験学習の企画
- ・田植え体験など若い世代の身近な田舎ぐらし体験
- ・パーク菜園

### ・農地を新しい住民に貸出し農業指導も行う(F班)

- ・住民が共有して使うコミュニティガーデン
- ・新たな居住者に対し「植栽」を促す
- ・落葉など手入れへの懸念
- ・道路沿いの盆栽等の展示・販売
- ・誰でも売りに出せるワンコイン農作物市場

### 【調整池】

- ・ホテルが生息するような調整池
- ・調整池の開放、ジャブジャブ池、野鳥観察
- ・調整池周辺の緑化計画

### 【その他】

- ・植物の名前が分かるようにし、住民同士の会話の話題づくり
- ・屋敷林を壊さない戸建て住宅作り
- ・アスレチックやバーベキューを楽しめる総合的な公園を作る
- ・既存の「雑木林」「屋敷林」を把握し、「残す」施策

### 【その他】

- ・大学と連携する障害者向け施設
- ・地場生産コミュニティ施設
- ・水害を防ぎながら水と親しめる楽しい水路
- ・話がしたい人たちが集えるオンライン(バーチャル)、コミュニケーションスペース
- ・子供、高齢者の方々が集える施設

## 第二回WSの特徴的な意見（原文のまま）

### 安全な交通ネットワーク

#### 【街路】

- 広い歩道(+サードプレイス)
- ボンエルフ(車の速度抑制により、交通事故を減らすことができるから。住民同士の交流の場として使える

#### 【公共交通】

- 循環バス(高齢者の方々が運転をしなくても、買い物などに行きやすいようにすることができるから)

#### 【その他】

- 安全性のある道路において、貸自転車を駅又はコンビニに配置し、地域内の移動や買い物が出来る地域にする。

### ゆとりの居住街区の形成

#### 【居住エリア】

- 居住エリアに匹敵する面積の「林」
- 一階は作った物を販売、二階は住宅20年住んだらもらえる…とか

#### 【公園】

- 安全な遊具が充実したポケットパーク

#### 【賑わい・交流】

- 公共的な集会、誰でも立ち寄れる予約をすれば会場として会議などができる
- 小商いを宣伝するイベント、コミュニティスペース、住民同士の交流を増やし、地域の活性化をするため

### 緑を保持する土地利用

#### 【農地・菜園】

- 住民が共有してつかうコミュニティガーデン、誰もが気軽に農業にたずさわり自然に触れる
- 誰でも売りに出せるワンコイン農作物市場、とって余ったものをおすそ分けできて楽しい
- 用水路みたいな場所で生き物をとったり、原っぱの保全。若い世代の身近な田舎ぐらし体験

#### 【調整池】

- ホテルが生息するような環境を作り出す



# 第三回WS結果まとめ

※本まとめは、参加者の皆様から頂いたご意見について、同様の趣旨のものでとりまとめ整理したものです。そのため、原文ママの掲載ではないことご留意いただけますと幸いです。

班名	施策1 産学公民連携による地域ブランドの向上	施策2 地域の特性を活かした産業の誘致
A班	○	○
B班	○	○
D班	○	○
E班	○	○



## 産学公民連携による地域ブランドの向上

### 【特産】

- ・「人形×アート道路」、人形×大学など、人形のまちを押し出す
- ・外国人富裕層をターゲットに、人形のまちを押し出す
- ・大学の学園祭で地元野菜を販売し、地域と学生の交流を図る
- ・地元野菜を活用した学生がアルバイトするカフェ、学生の住む住居等、交流するための学生の居場所をつくる

### 【交流】

- ・高齢者や地域住民が楽しめるよう、公園を広くする
- ・駅前広場公園等、大学と連携したイベントの実施
- ・**地域住民と大学が連携**した四季折々のイベント開催**(ABDE班)**
- ・駅前に大学生のイベント場をつくる
- ・学生が時間を過ごせるカフェ、ファッション店

### 【賑わい】

- ・若者向けの居住施設(アパート、下宿、シェアハウス)やスケボーやバスケットなど学生も楽しめる空間施設
- ・**若者が集える飲食施設(ボリュームのある食事、カフェ)、高架下を利用した屋台村の展開等にぎわいのある空間(ABD班)**

### 【健康・医療】

- ・地域の方が模擬患者となり、学生と交流する健幸ブースやウォーキングイベント等、健康をテーマに地域と学生が交流する
- ・夜間も利用可能なスポーツ施設で健康・医療と学びの連携
- ・**予防医療センターをつくり、予防医療をテーマにしたイベントを通して学生と交流する(D班)**
- ・地域のかかりつけ医を集めたメディカルセンターをつくり、学生が学び働く場を提供する
- ・事業区域の外周をリハビリ等を実施するジョギングコースとする
- ・耳鼻科+歯科等、複数の医療分野が集積した施設
- ・学生が働くことのできる予防医療関連の職場を作るをつくる

### 【防災】

- ・学生がボランティアとして参加する防災訓練を実施する
- ・災害について学ぶ場をつくる

### 【その他】

- ・区の出張所等、公共機関の出張所がほしい
- ・モバイルバス等、地区内を安全に移動できる交通手段がほしい
- ・事業区域を広げること ・広い駅前広場をつくる
- ・動く歩道や高齢者にも配慮した歩きやすい道路
- ・農業大学を誘致して地域の農家さんと交流、研究する

## 地域の特性を活かした産業の誘致

### 【企業】

- ・新事業創出のためのスペースをつくる
- ・農業地区に農業の総合的な企業を呼ぶ
- ・地元の新鮮な野菜の加工を行う企業を呼ぶ
- ・製薬工場等、目白大学関連の企業を呼ぶ
- ・医療機器関連の企業を呼ぶ

### 【農】

- ・シェア農園や家庭菜園ができる住宅地
- ・若い人の働きやすい農業施設をつくる
- ・寺社、屋敷林めぐりができるマップ作り(カフェ、直売所、観光農園などもつくる)
- ・農地の区画整理を行い貸出する
- ・**地場産の野菜を販売する市場や道の駅等の販売する場をつくる(ABD班)**
- ・自然食レストランや埼玉B級グルメで有名な、岩槻「豆腐ラーメン」のお店など、飲食店をつくる
- ・農家と連携した研究施設やガーデニング教室をつくる

### 【健康・医療】

- ・大学のキャンパス内に、目白大学耳科研究所クリニックの設置
- ・吉本興業の系列劇場をつくり、笑いで健康になる場をつくる
- ・企業と連携し、サイクリングロードをつくる
- ・大きなスポーツ施設など、大人も子供も遊べる施設をつくる
- ・VR等の技術を使ってリハビリができる施設をつくる
- ・**グランドゴルフ等、適度な運動やストレス発散ができる施設をつくる(BDE班)**

### 【特性】

- ・**人形の製造技術(頭、体・髪、衣をつくる、顔を描く)を可視化(A班)**
- ・地域の農産物や盆栽を活用した道の駅やアグリパークをつくる
- ・海外の方をターゲットとした、キャラクター、アニメ、地元の画家などと連携したコンテンツが充実したまち
- ・地域の子供のサッカー練習場、埼玉スタジアムの選手の練習場等、サッカーの練習場をつくる

### 【その他】

- ・VRで色々な体験(忍者など)が出来る体験施設をつくる
- ・円滑な移動ができるように無料のパークアンドライドの場を設ける
- ・地元の仲間と飲む高架下の飲食店をつくる

## 第三回WSの特徴的な意見（原文のまま）

### 産学公民連携による地域ブランドの向上

#### 【賑わい】

- 大学の学生が時間を過ごせるよう住居など整備する事が学生が参加する第一歩
- 若者が集える飲食施設(ボリュームのある食事、カフェ)
- 高架下を利用した「屋台村」の展開
- ファッション店。大学生街ならば古着屋などもあれば悪性が立ち寄りやすい

#### 【健康・医療】

- 予防医療センターコミュニティ、SAMの健康ダンスみたいに、学生さんと交流して予防医療ができる
- 地域のかかりつけ医を集めてメディカルセンターをつくる。目白大学の学生さんの実習やバイトができる

#### 【特産】

- 人形のアート道路

#### 【防災】

- 災害について学ぶ場。実際に防災訓練に学生がボランティアとして参加している

### 地域の特性を活かした産業の誘致

#### 【農】

- 道の駅やアグリパーク。農作物や盆栽など住民が作った物を販売できる
- 野菜の加工工場。新鮮な野菜を調理できる(この地区は野菜が有名)
- 農業研究施設。工夫をしている農家さんと連携

#### 【特性】

- 地域の子供達のサッカーをする場作り
- B級グルメのお店。ねぎ、豆腐ラーメン有名！

#### 【健康・医療】

- 大宮駅東口にある吉本興業の系列劇場。笑いと健康の関連性
- 医療機器関連の企業
- ツーリング。●●と岩槻をつなぐサイクリングロード



# 各回有識者の先生の意見まとめ

- 有識者の先生(※以下、敬称略)
- ・上田 真弓 先生(所属:石黒技術士マーケティング・コンサルタント)
- ・大沢 昌玄 先生(所属:日本大学 理工学部 土木工学科 教授)

## 第1回

- 外部の人をどう取り込んでいくか、楽しんでもらうかが非常に重要。(図書館でサードプレイス、居場所。犬用の場をつくる。地産地消でカフェ。)(上田※以下、敬称略)
- 都市で農業を活かす取り組みは新しいこと。この地区はそれが実現できる。日本の素晴らしい事例になってほしい。(上田)



## 第2回

- 全体のキーワード「交流」「集い」「道路」「緑」。(上田)
- テーマに関わらず、「交流」「集い」はかなり重要視していた。(上田)
- 以下の視点は非常に重要。(上田)
  - 外からの人口流入
  - ジェネレーションフリー(世代問わず交流)
  - 賑わいと静かな空間が両立する空間・土地活用
  - 人が集まる空間として、貯水池や用水路の水辺空間をどう作り上げていくか



## 第3回

- 農業や人形という岩槻のポテンシャルを活かしつつ新たなことが必要。(大沢)
- 地区で生産したものを評価してもらえる場所が必要。(大沢)
- 医療福祉産業はどこかを經由し、いつか実現化されるのではなく、直ぐに地域で実践し、健康になる。そういったことが実装できる場所が欲しいというのが皆さんの思いなのでは。(大沢)
- 生産の場や人々が集まる場が地域に開かれている場であるとよい。(大沢)
- 笑うことのできる場所は健康！笑いが起きないと未来が想像できない。(大沢)
- 人形の街として外国人を呼ぶ。アニメ、キャラクターを人形と結び付け新しい目で捉え直すのは面白い。(上田)
- 開発しても今ある緑を残し、緑の多いまちに。中間駅のパンフレットのような緑の多いまちを目標としたい。(上田)
- 居酒屋もサードプレイスとして心の健康を保つ上で大切。(上田)



A group of five people in business attire are seated around a large wooden conference table in a meeting room. They are focused on reviewing documents and charts spread across the table. The room has a window with curtains and a notice posted on the wall. The overall atmosphere is professional and collaborative.

### 3 各施策に対する意見まとめ

※WS各回で頂いた主な意見を取りまとめています。

### ゆとり居住街区の形成①

- 全体として、リモートワーク等の機能の他、**自然との触れ合いができること、広場を住民が活用できる・しやすいこと、歩行者の安全に配慮すること**などが希望されている。

- 考察:方針にある**「リモートワーク」「小商い」等の利用に加え、居心地がよく、自然と近い住宅地**の視点も求められている。

#### エリア全体

- (大きな)車の入らない静かな

#### 居住空間

- 自然がある(庭、菜園、日差し)

家庭菜園のできる住宅



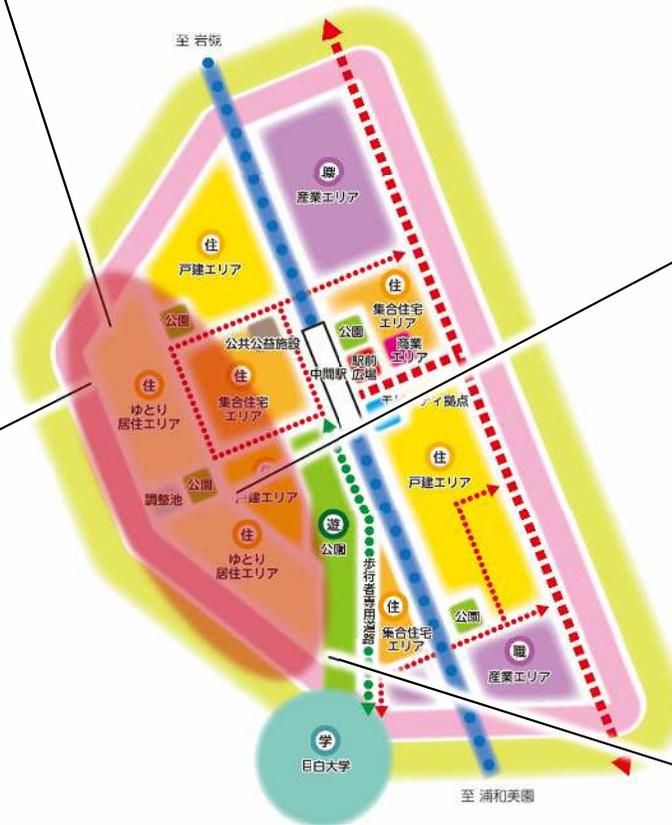
参照:アイフルホームHP

- 空間が広い

広い敷地のある住宅  
(外構が家の2倍の面積を有する)



参照:ミサワホームHP



- 子育て世帯や高齢者に優しい(こどもの体験農園、高齢者の交流できる場所、健康遊具を設置した公園)



参照:株式会社コトブキHP

参照:京都先端大学 HP

- 在宅ワークのできる家の設計
- リモートワークからのリフレッシュ場所(銭湯)



参照:サンヨホームズ HP

#### 防災

- 地下スペース(シュエルト)
- 防災倉庫
- 地区全体で広い道路で防災機能
- 防災公園



参照:堺フィルムオフィス HP

### 3 各施策に対する意見まとめ

#### ゆとり居住街区の形成②

- 全体として、リモートワーク等の機能の他、**自然との触れ合いができること、広場を住民が活用できる・しやすいこと、歩行者の安全に配慮すること**などが希望されている。

- 考察:方針にある**「リモートワーク」「小商い」等の利用に加え、居心地がよく、自然と近い住宅地**の視点も求められている。

#### 商い空間

- カフェ(リモートワークのできる、地元の野菜を使った)
- 大学近くのキッチンカースペース
- 地元農家の農園・直売所

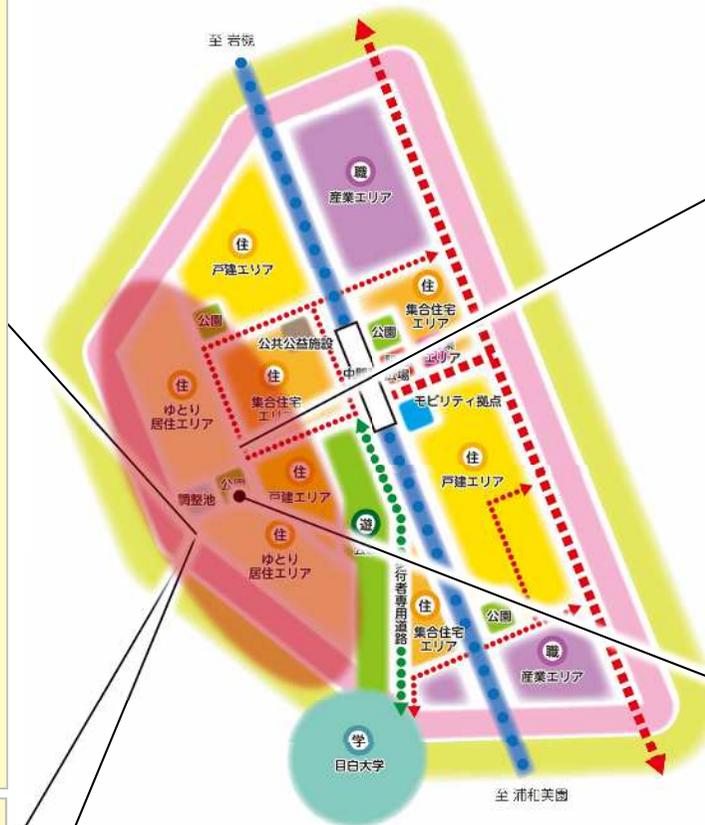


#### 道

- 歩行者(高齢者を含む)の安全な
- 景観のよい(四季の変化、無電柱)

#### その他の空間

- 大学と連携する障がい者向け施設



#### 広場

- 近隣住民と交流できる
- リフレッシュできる
- 趣味の成果を発表できる
- 自由に遊べる
- イベントが開催できるスペース
- オンラインでコミュニケーションできるVR、ARスペース
- 子どもの遊べる屋内スペース



参照:とよしば(愛知県豊田市)、国土交通省HP

#### 公園

- 親水性の高い(水遊び、水辺の整備、水路)
- 運動のできる
- イベントのできる
- 安全な(散歩・サイクリングのできる、子どもの遊べる)
- 防災



参照: 柏の葉アクアテラス(千葉県柏市)、三井不動産HP

### 3 各施策に対する意見まとめ

#### ウォーカブルなオープンスペースの創出

- 全体として、**高架下の屋台村や自然素材等を用いつつ、イベントやキッチンカー、ベンチ等で賑わい・滞在できる空間**などが希望されている。

- 考察：**方針と同様、居心地のよい空間づくりによる、滞留・サードプレイスとしての利用**が希望される傾向にある。

#### 全体

- 安心できる(大人、子ども、ペット)
- くつろげる(ヨガ、日光浴)
- 優しい素材を用いた床やベンチ(土、木くず、芝等)
- イベントのできる(フリマ、マルシェ、野外映画、コンサート)

#### イベント開催



参照:朝霞シンボルストリート、朝霞市HP

#### 優しい素材を用いる



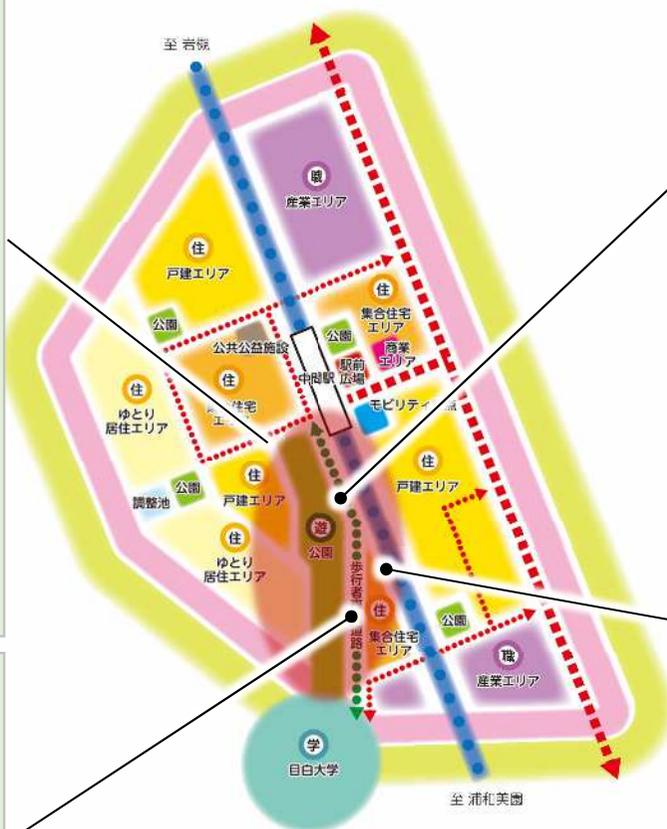
参照:池袋駅東口のストリートファニチャー、(株)nestHP

#### その他空間

- キッチンカースペース
- 電力・ネットワーク供給スペース(PC、電動自転車)



参照:丸の内アーバンテラス、丸の内ドットコムHP



#### 歩行空間

- 緑で覆われた(緑のカーテン)
- 親水空間(ミスとシャワーゾーン)
- 屋根のある

#### 緑で覆われた空間



参照:丸の内、丸の内ドットコムHP

#### 高架下空間

- 滞留できる(ベンチ、ガーデンテーブル)
- 横丁(居酒屋、ラーメン屋、駄菓子屋等)

#### 高架下の屋台村



参照:柏の葉キャンパス(千葉県柏市)、UDCK HP

### 3 各施策に対する意見まとめ

#### 身近な生活施設

- 公共施設は、**子どもも大人も利用できる図書館や公園**が、民間施設は、**医療・福祉、商業(地元野菜を販売、カフェ)**などが希望されている。

- 考察:**方針と同様、生活利便施設が希望**されているほか、**地元野菜を積極的に活用**する視点も求められている。

#### 全体

- 交流の場(レンタルスペース、カフェ、オープンスペース、芝生広場等)

#### 公共空間:体験・交流の場

- 児童館
- 子どもも大人も学べる図書館
- 本を持ち寄れる図書館
- 夜でも安全な公園
- 自由に遊べる公園(ボール、スケートボード、バスケットボール)



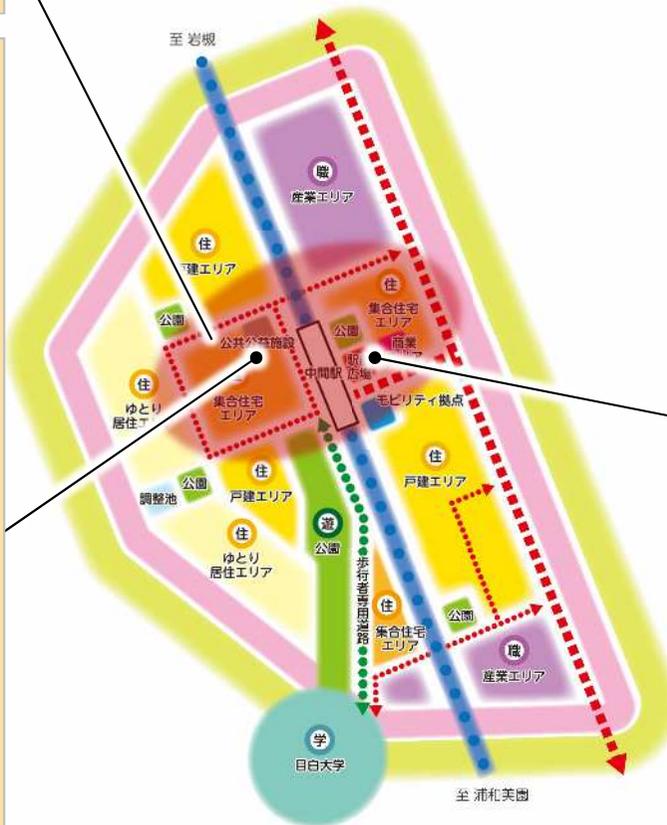
参照:こころざしのもり(佐賀県佐賀市)、(株)Open A HP



参照:代々木公園(東京都渋谷区)、PR Times HP

#### 公共空間:手続きの場

- 役所、支所
- 郵便局



#### 民間空間:購入・消費の場

- 商業施設(スーパー・ドラッグストア・コンビニ、本屋、床屋等)
- 直売所
- カフェ(地産地消、シェア本棚)



参照:ネスティングパーク黒川(神奈川県川崎市)、ネスティングパーク黒川HP

#### 民間空間:体験・交流の場

- 子育て施設
- スポーツ施設(ヨガ、マシン、プール)
- 医療・福祉施設(高齢者、障がい者)
- 銀行



参照:ウエリスオリーブ町田中町(東京都町田市)、NTT都市開発HP

# 3 各施策に対する意見まとめ

## 緑を保存する土地利用

- 自然のある歩行者空間、農地菜園の整備、親水性の高い調整池、緑化された駐車場などが希望されている。

- 考察：区域周囲の緑地活用のほか、区域内の歩行者空間や調整池などにも自然と触れ合える環境整備の視点も求められている。

### 全体

- 植物のネームプレートがある(住民同士のコミュニケーションに繋がるような)



参照：都立明治公園(東京都新宿区)、entax HP

### 駐車場

- 地下化(地上に緑地)



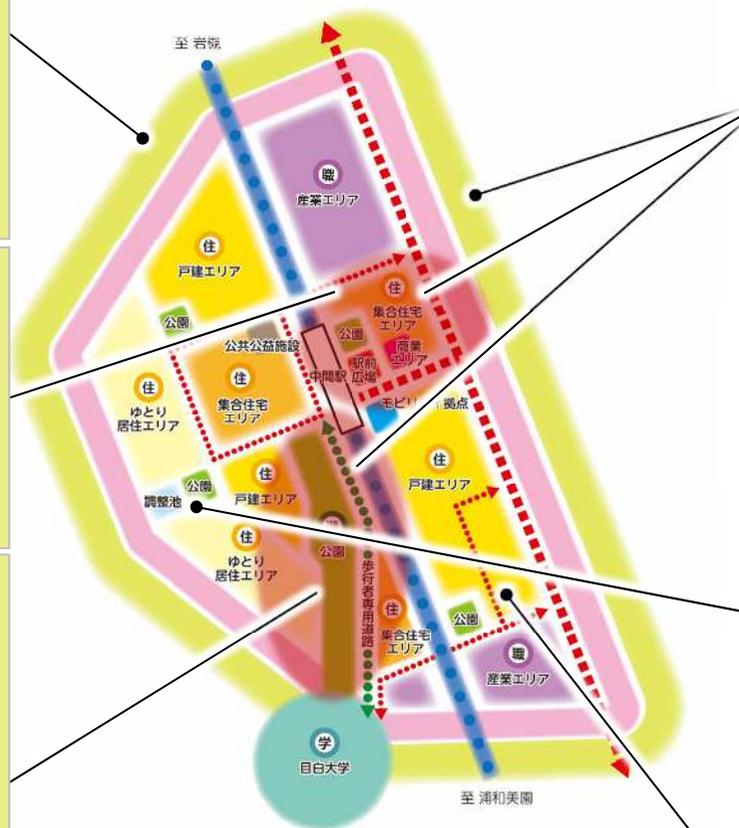
参照：大新地駐車場(和歌山県和歌山市)、国土交通省HP

### 歩行者空間

- 自然のある(緑、川、グリーンベルト)



参照：丸の内、丸の内ドットコムHP



### 農地・菜園

- 直売所(誰でも活用可能な)
- 観光農地
- 田舎暮らし体験、農体験
- 農地を市民に貸す(農業指導あり)
- コミュニティガーデン
- 盆栽の展示・販売



参照：パーク菜園(埼玉県川越市)、川越市HP

### 調整池

- ホテルのいる
- 開放されている(ジャブジャブ池、野鳥観察)
- 緑のある(調整池周辺の緑地化)



参照：じゃぶじゃぶ池(兵庫県姫路市)、国土交通省HP

### その他の空間

- 屋敷林(雑木林)の活用(戸建住宅など)
- 総合的な公園(アスレチック、BBQなどのある)

### 3 各施策に対する意見まとめ

#### 安全な交通ネットワーク

- 広い、自然のある、車のない人のための街路空間、シェアサイクルや小型EVなどマイクロなスケールでの移動手段が希望されている。

- 考察:交通ネットワークにおいては、バスなどの公共交通よりマイクロなスケールでの交通手段の視点も求められている。また、居住エリアに対しても、交通に対する歩行者の安全性の視点も求められている。

#### 街路空間

- 道幅の広い
- 入る車両の限られた(車両導入規制)
- 歩行者、自転車、自動車の分離した
- ボンエルフを活用した
- バリアフリーの



参照:つくば二の宮、(財)住宅生産振興財団HP



参照:ボンエルフ道路(浜松市)、(株)オウ環境設計事務所HP



#### 公共交通

- (市営)バスのルート細かい
- 循環(巡回)バス
- 自動運転バス
- 小型EV(電気自動車)
- シェアサイクル
- 動く歩道
- エスカレーター
- 車いす(貸出)



参照:FROM ONE(埼玉県さいたま市)、さいたま市HP



参照:シェアサイクル、国土交通省HP

### 3 各施策に対する意見まとめ

#### 産学公民連携による地域ブランドの向上①

- ・ イベントや学びの場を通じた医療関係団体との連携、人形産業や農を通じた地域産業との連携及び学生居住やイベントを通じた大学との連携が希望されている。

- ・ 考察: 医療及び農、人形と触れ合える場の整備により、住民の学びの場・居場所、若者の働く場としての機能が求められる傾向にある。

#### 全体的に市に求めること

- ・ 広い空間づくり
  - ✓ 例:公園(防災訓練等のイベント開催)
  - ✓ 例:歩きやすい道路(動く歩道、高齢者に配慮)
  - ✓ 例:安全な交通手段(モバイルバス)
- ・ 公共機関の出張所
- ・ 事業区域の拡大

広い空間



参照:竹間公園(京都府京都市)、京都市HP

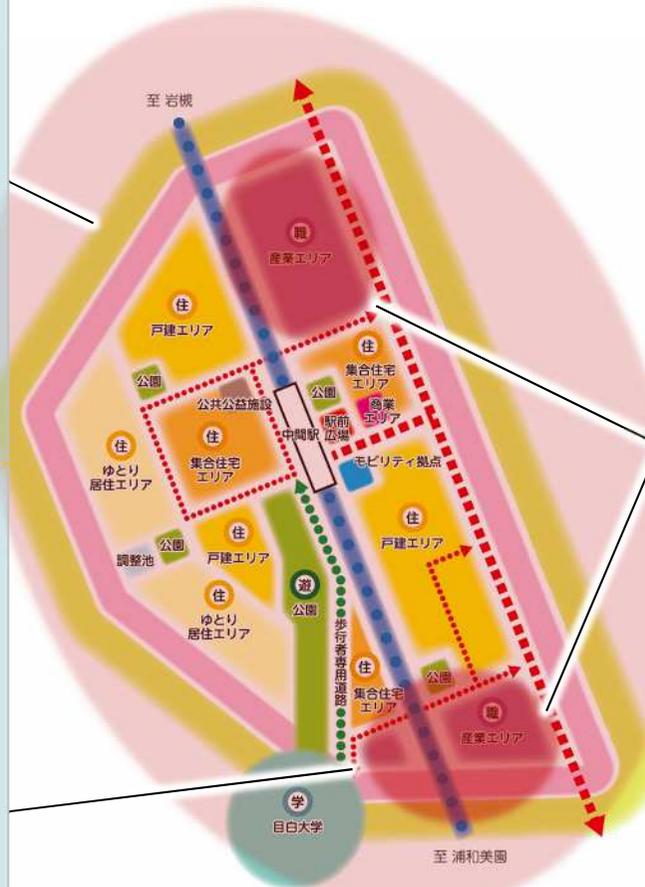
#### 医療関係団体との連携

- ・ 医療・健康の拠点施設と学び場づくり
  - ✓ スポーツ施設に併設(夜間利用可)
  - ✓ 予防医療センター(イベント開催、学生と交流)
  - ✓ ジョギングコース(リハビリ)
- ・ 学生の働く場づくり
  - ✓ メディカルセンター(地域のかかりつけ医を集める)
  - ✓ 予防医療関連施設

街のすこやかステーション



参照:柏の葉キャンパス(千葉県柏市)、UDCK HP



#### 地域産業との連携

- ・ 人形産業
  - ✓ 人形×アート道路
  - ✓ 人形×大学(学科ごとの人形を制作)
  - ✓ 外国人富裕層を誘客
- ・ 農業
  - ✓ カフェ(地元野菜を販売)
  - ✓ 農業大学を誘致(地域農家と交流・共同研究)

人形産業との連携



参照:文京学院大学、Digitalpr HP

地元野菜を販売(農業との連携)



参照:道の駅しもつま(茨木県)、食と農のポータルサイトHP

### 3 各施策に対する意見まとめ

#### 産学公民連携による地域ブランドの向上②

- ・ イベントや学びの場を通じた医療関係団体との連携、人形産業や農を通じた地域産業との連携及び学生居住やイベントを通じた大学との連携が希望されている。

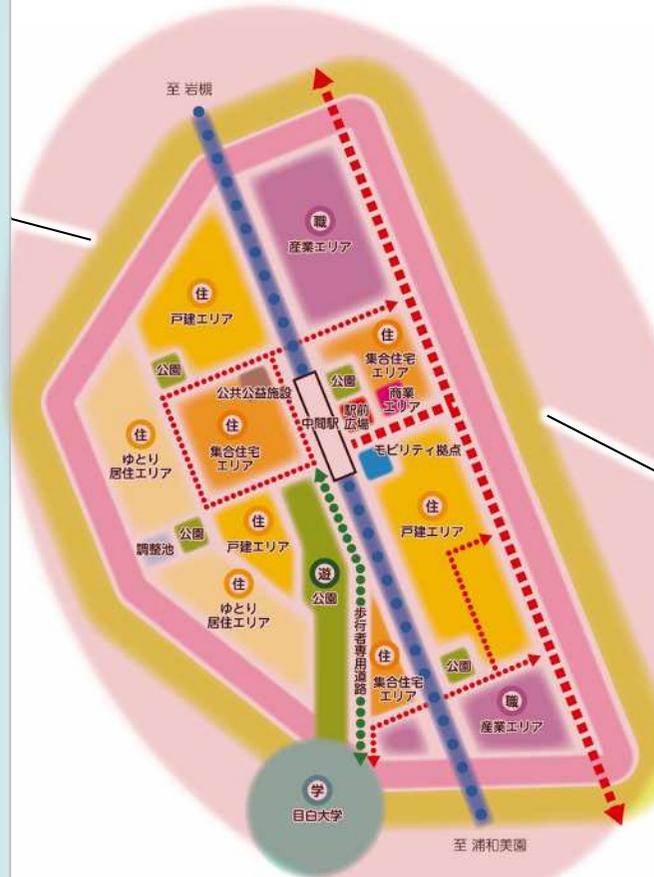
- ・ 考察: 医療及び農、人形と触れ合える場の整備により、住民の学びの場・居場所、若者の働く場としての機能が求められる傾向にある。

#### 大学との連携

- ・ 学園祭の活用
  - ✓ 地元野菜の販売
- ・ 学生の居場所づくり
  - ✓ 学生寮(アパート、下宿、シェアハウス)
  - ✓ カフェ(地元野菜を活用する、学生が働く、学生が過ごす)
  - ✓ イベント場(駅前、学生利用)
  - ✓ ファッション店
  - ✓ スポーツ施設(スケートボードパーク、バスケットボールコート)
  - ✓ 飲食施設(ボリュームのある食事)
  - ✓ 屋台村(高架下利用)
- ・ 地域共同イベントの実施
  - ✓ 防災訓練(学生がボランティアとして参加)
  - ✓ 四季折々のイベント
  - ✓ 健康イベント(健幸ブース、ウォーキングイベント。学生交流)
  - ✓ 駅前広場公園でのイベント



参照: 法政大学八王子キャンパス(東京都)、多摩地域情報雑誌



参照: 大学生とのコラボカフェ(茨城県)、ノートHP



参照: 豊明団地 おとなりプロジェクト(愛知県豊明市)、藤田医科大学HP



参照: 神戸学院大学(兵庫県)、神戸学院大学HP



参照: 柏の葉キャンパス(千葉県柏市)、UDCK HP

### 3 各施策に対する意見まとめ

#### 地域の特性を活かした産業の誘致①

- 主な産業施設としては、農業や医療分野の活性化のための企業誘致が希望されている。
- その他、地域住民の居場所づくりのできる企業や、観光を活性化できる企業の誘致などが希望されている。

- 考察: 方針に記載のある医療分野に加え、農業や地域住民の居場所づくりができる企業、観光を活性化できる企業の誘致が求められる傾向にある。

#### 農業の活性化

- ✓ 企業例: 農業の総合的な企業
- ✓ 企業例: 加工業者(地元野菜を活用)
- テーマ1: 農業施設(若者の働く)
- テーマ2: 市場
- テーマ3: 研究施設(農家と連携)
- テーマ4: ガーデニング教室(農家と連携)
- テーマ5: 道の駅、アグリパーク

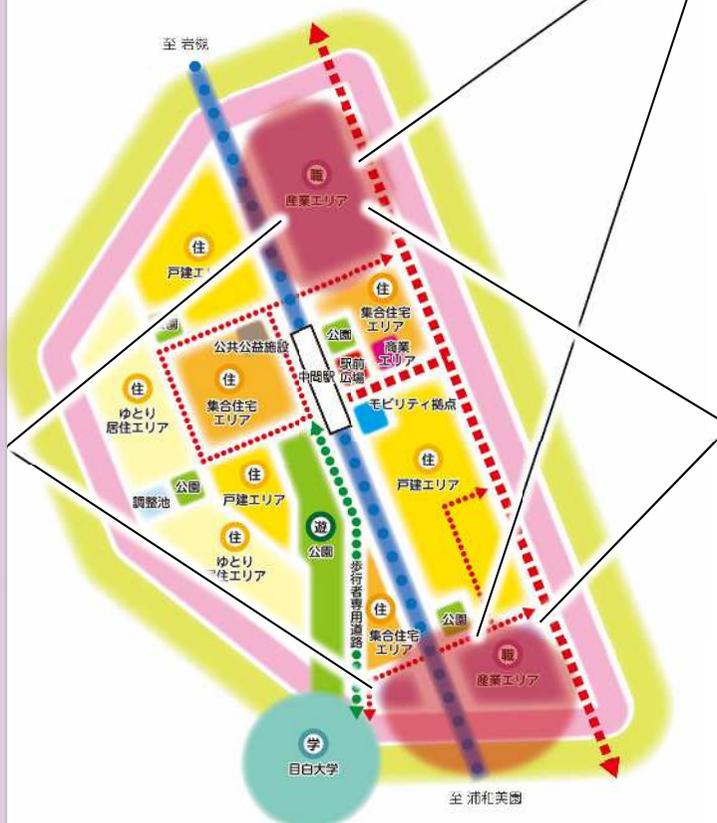


参照: 羽生チャレンジファーム(埼玉県羽生市)、アグリメディアHP

#### 地元野菜を販売(農業との連携)



参照: 道の駅しもつま(茨木県)、食と農のポータルサイトHP



#### 新規事業創出の場づくり

- 新規事業創出

#### 医療分野の活性化

- ✓ 目白大学関連の企業(医療機器関連の企業、製薬工場)
- ✓ 吉本興業
- 目白大学耳科研究所クリニック(大学内に設置)
- 笑いで健康になる場(吉本興業の系列劇場)
- サイクリングロード
- リハビリ施設(VRを活用)



参照: 株式会社グラスプHP



参照: 近大版 吉本新喜劇(兵庫県)、近畿大学HP

### 3 各施策に対する意見まとめ

#### 地域の特性を活かした産業の誘致②

- 主な産業施設としては、農業や医療分野の活性化のための企業誘致が希望されている。
- その他、地域住民の居場所づくりのできる企業や、観光を活性化できる企業の誘致などが希望されている。

- 考察：方針に記載のある医療分野に加え、農業や地域住民の居場所づくりができる企業、観光を活性化できる企業の誘致が求められる傾向にある。

#### 地域住民の居場所づくり

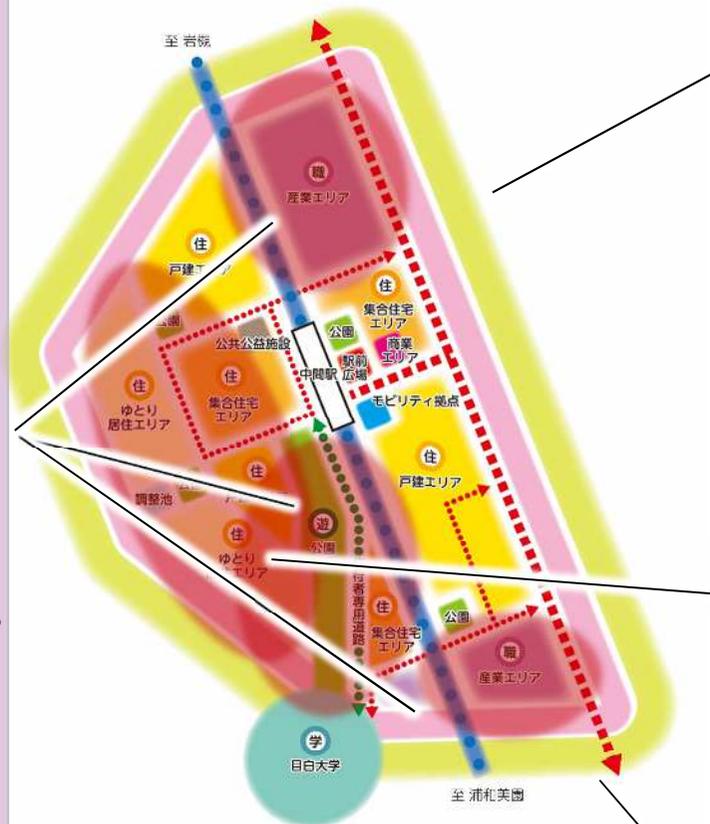
- 高架下の飲食店(地元の仲間と飲む)
- サッカーの練習場(子ども利用)
- スポーツ施設(大人も子ども遊べる、グランドゴルフ)



参照：健康福祉村(埼玉県)スポーツセンター(千葉県)、市HP



参照：柏の葉キャンパス(千葉県柏市)、UDCK HP



#### 観光スポットの創出

- マップ作り(寺社、屋敷林めぐり)
- カフェ
- 直売所
- 飲食店(自然食レストラン、岩槻「豆腐ラーメン」)
- VR体験施設(忍者体験)
- 人形の製造技術を可視化する施設(頭、体・髪、衣をつくる、顔を描く)
- クリエイターと連携したコンテンツづくり(キャラクター、アニメ、地元の画家。海外観光客ターゲット)

#### 農のある住宅地づくり

- 農のある住宅(シェア農園、家庭菜園)



参照：アイフルホームHP

#### その他

- P&R駐車場(無料)
- サッカーの練習場(埼玉スタジアムの選手の練習場)

- 令和6年度以降は、中間駅まちづくりに対する地域住民とまちづくりのビジョンを共有するため、「まちづくり勉強会」や「まちづくり方針のアクションプラン」の検討を進めます。

